

菊陽町家屋評価システム更新業務に対する質問への回答

番号	質 問	回 答
1	菊陽町家屋評価システム更新業務公募型プロポーザル実施要領、3.公募型プロポーザルに関するスケジュール、及び6.企画の提案について 6-(1)提出書類に記載されている、カ.見積書の提出期限 1月9日(金)、21日(水)のどちらに該当しますでしょうか。	6-(1) カ.見積書の提出期限 1月21日(水)に該当します。
2	菊陽町家屋評価システム更新業務委託仕様書、6. 家屋評価システムの構築、(3) システムの利用環境、ウ(導入予定のタブレットPC)について おおよそのストレージ容量を教えてください。	256GB(SSD)です。 下記に誤記訂正を再掲しております。
3	菊陽町家屋評価システム更新業務委託仕様書、7.基幹システムと家屋評価システムとの連携について データ連携に関する相談は、基幹系システムベンダ様のご協力が必要になりますが、こちらはご対応いただけますでしょうか。	基幹システムベンダーとの調整は、当町にて実施します。 なお、連携用ファイルは基幹システムが指定するレイアウトとします。
4	菊陽町家屋評価システム更新業務委託仕様書、7.基幹システムと家屋評価システムとの連携について 今回の構築業務は、標準化対応後の基幹システムとのデータ連携の認識でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。 導入時は標準化対応前となりますが、データ連携開始は標準化対応後となります。
5	【LGWAN—ASP環境下でのタブレット利用について】 仕様書において、本システムは「クラウド型(LGWAN-ASP)」である一方、タブレット端末は「スタンドアローン運用(ネットワーク未接続)」とされております。LGWAN-ASP方式の場合、評価計算ロジック等の主要機能はサーバー側に実装されるため、通信を行わないスタンドアローン端末で「本体システムと同様の機能(No.146)」を完全に動作させることは、システムの構造上困難と考えられます。つきましては、No.146における「同様の機能」とは、全機能の網羅ではなく、「現地調査業務において必要となる情報の参照および調査結果の入力機能」を有していれば、要件を満たすものと解釈してよろしいでしょうか。また、データの同期については、セキュリティを確保した暗号化ファイル等を用い、庁内LGWAN接続端末(クライアントPC)を経由して送受信する運用でよろしいでしょうか。	タブレット端末は「現地調査業務において必要となる情報の参照および調査結果の入力機能」を有し、Wi-Fi又は有線等でLGWAN-ASP上にあるシステムと同期が可能であることを想定しています。
6	【導入実績について】 審査項目No.8「導入実績」について、仕様書で求められている稼働方式(LGWAN-ASP)に対する信頼性と安定稼働の実証性を重視する観点から、評価対象となる「導入実績」とは、原則として本調達と同等の「LGWAN-ASP方式」による実績を指すものと解釈してよろしいか。仮に、オンプレミス型や他のクラウド方式の実績も含まれる場合、「LGWAN-ASP方式」での実績の有無や多寡は、評価において加点等の考慮がなされますか。	オンプレミス型や他のクラウド方式の実績を含みません。なお、加点はありません。
7	【地方税法352条の対応】 No.117「地方税法352条の対応」について、システム内での自動計算に限らず、別途提供する計算用Excelシート等を用いた運用対処も、機能要件を満たすものとして許容されますでしょうか。	基本的にシステム内での自動計算を想定しております。 代替案がある場合は、機能要件に記載してください。
8	【申し込み手続きについて】 2026年1月9日までに提出が必要な書類は「(様式1)参加申込書」のみであり、他資料は「企画提案書の提出期限」である2026年1月21日までに提出が必要との理解でよいでしょうか。	お見込みのとおりです。

誤記訂正

	仕様書 (3)システムの利用環境 ウ (導入予定のタブレットPC) ストレージ 誤記内容 8GB(SSD)	仕様書 (3)システムの利用環境 ウ (導入予定のタブレットPC) ストレージ 訂正内容 256GB(SSD)
--	---	---